

2016年7月2日 15-19時

第63回 SED 実践セミナー(セデーショントレーニングコース)

@大阪医科大学 MSSC 報告書

(第6回北大阪シミュレーションセミナー1日目)

①開催形態

開催施設責任者：林 道廣(大阪医科大学附属病院医療技能シミュレーション室)

開催協力部門：医療安全管理室、医療プロフェッショナル支援室

開催講座責任者：南敏明(大阪医科大学麻酔科学教室)

②インストラクター

コースコーディネーター

駒澤伸泰 大阪医科大学麻酔科学教室 MSSC

インストラクター

駒澤伸泰 大阪医科大学麻酔科学教室 MSSC

藤原俊介 大阪医科大学麻酔科学教室 医療プロフェッショナル支援室

羽場政法 日高総合病院麻酔科

植木隆介 兵庫医科大学麻酔科

三原良介 大阪医科大学麻酔科学教室

川邊睦記 兵庫医科大学歯科口腔外科

③参加受講生 26名

学内 6名

初期臨床研修医 1名

麻酔科 2名

歯科口腔外科 3名

学外 20名

尼崎医療生協病院

泉田歯科医院

中国労災病院

久留米総合病院

関西医科大学

新潟大学医歯学総合病院

紀南病院×2
 札幌山の上病院
 富永病院
 勤医協札幌病院
 益田赤十字病院
 国立病院機構福岡病院
 双葉胃腸内科クリニック×2
 日本医科大学付属病院
 前橋赤十字病院
 宝塚市立病院×3

④コース内容と学習目標

	学習目標
講義	米国麻酔科学会「非麻酔科医のための鎮静鎮痛ガイドライン」の解説を重視 受講前にテキストを送付し、事前学習の推奨
カードを用いた シミュレーション	鎮静薬と鎮痛薬の分類、相互作用の把握
マネキンを用いた 緊急時気道管理ハンズオン	呼吸状態の評価を意識づけ(呼吸パターン、回数、SpO ₂ 等)、酸素投与方法、基本的気道管理(バッグバルブマスク、ラリンジアルマスクを始めとした声門上器具)の習得
模擬患者を用いた 鎮静度評価	模擬患者を用いた鎮静度評価の訓練
シミュレーション環境を用いた	臨床での実践対応に関してシミュレーターを用いて習得

シナリオトレーニング	
------------	--

⑤開催風景

時間割

(JAMS-SED第63回公募コース)
時間割確定(7月2日午後@OMC)

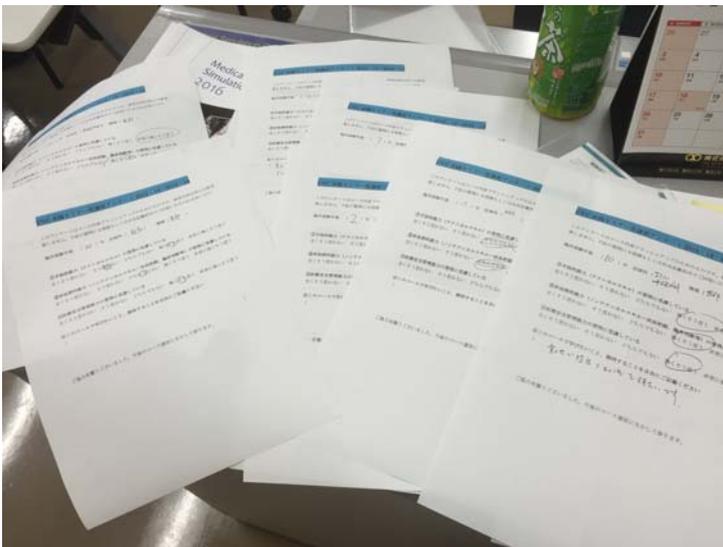
	Aチーム	Bチーム
15時00分- 15時40分	講義 榎木	講義 榎木
15時45分- 16時20分	カードシミュレーション 川邊(歯科) 藤原	気道管理トレーニング 三原 榎木
16時25分- 17時00分	気道管理トレーニング 川邊(歯科) 藤原	カードシミュレーション 三原 榎木
17時10分- 18時00分	評価型シナリオ 羽場	評価型シナリオ 羽場
18時00分- 18時45分	シミュレータートレーニング 榎木 羽場 藤原 三原 川邊	シミュレータートレーニング 榎木 羽場 藤原 三原 川邊

カードと気道を入れ替え

講義



ディスカッションのための事前アンケート導入



シミュレーターをシナリオトレーニング



全体集合写真



⑥今後の取り組み

今回は、当院歯科口腔外科より3名が鎮静下での局所麻酔手術導入の安全性向上のため受講された。受講生が多職種、多診療科に渡るためコース前後にアンケートを行い、学習ニーズや改善目標を記載することでより円滑な行動変容につながるように試みた。今後も医療技能シミュレーション室の協力を継続的に行っていくつもりである。次回の学内開催は2016年12月4日の第7回北大阪シミュレーションセミナーの開催を予定している。